

## 第3・4学年 体育科学習指導案

日時 平成24年9月27日(木) 5校時  
児童 3学年 男3名 女5名 計8名  
4学年 男5名 女3名 計8名  
授業者 菅田真智子

1 単元名 カリヤンピック ゴールをねらえ！(ゲーム：ゴール型ゲーム)

2 単元について

(1) 教材について

ラインサッカーとは、4人チームでボールをつなぎ、相手陣にあるラインを通過したら得点となる、攻種混合型のゲームである。

中央のフリーゾーンには、相手チームにボールをとられないスペースがあり、それぞれチーム1人ずつ入れることができる簡単なルールから始める。

その中で、ボールを足で操作したり、空いている場所に素早く動いてパスを受けたり、シュートするなどして相手陣地へボールを運びこんで得点する易しいゲームを行う。また、ゲームの特徴に合った攻め方を知り、ゲームを楽しむための簡単な作戦を立てることができるようにする。

(2) 児童について

体育を好きな児童が多く、どの運動に対しても意欲的に取り組む傾向がある。

休み時間には、児童全員でドッジボールやドッジビー、室内サッカーの遊びを行っている。しかし、ボールに親しむ程度でなかなか遠くに投げられない子、積極的にキャッチして投げの子と実態は様々で個人差が大きい。同じく、サッカー遊びでも同じような傾向が見られる。

子どもたちは、1学期にネット型のゲーム運動を学習した。その学習で、ラリーを続けるためにボールの落下点やボールを操作しやすい位置に体を動かしたり、ボールを片手または両手で打ったりすることを重点に学習してきた。

本単元では、ボールを蹴って操作する学習に重点をおいて指導していきたい。

(3) 指導について

本単元の主な学習内容は、「基本的なボール操作」や「ボールを持たないときの動き」で、コート内で攻守入れ交じってボールを足で操作したり空いている場所に動いたりしてゲームをすることである。

本単元において、前半では「基本的なボール操作」に重点を置き、単元が進むにつれて「ボールを持たないときの動き」へと重点を移していく。また、指導にあたって次の点について工夫していきたい。

### 【わかる】

○学び合う場の設定

単位時間の技能目標がよりよく達成できるように、その動きのポイントや動き方について全員で学び合う場を設定する。

○作戦板の活用

一人一人が、自分がどう動けばよいか分かるように作戦板を活用する。

### 【できる】

○セットメニューの位置づけ

本単元に必要な基礎感覚・基礎技能を養い、ゲームに生かせるようにボールを蹴ること、足で操作すること、ボールを保持して走ることを中心にした「セットメニュー」(体づくり運動を含む)を、単元を通して単位時間の導入に設定する。

○ルールの簡易化

ボール操作が苦手な児童やゴール型のゲームに慣れていない児童もゲームに参加できるように、「はじめのルール」として簡易化したルールを提示する。また、学習が進む中で、みんなが楽しむことを視点に、児童の声を取り入れながらルールを変更していく。

【かかわる】

○学習形態の工夫

お互いに見合ったり教え合ったりして技能を習得するとともに、本時のねらいにせまっていけるように、タスクゲームやチーム練習を行うようにする。

○声掛けの称賛

積極的に応援したりアドバイスをしたりするなど、肯定的な関わり合いができるように、応援やアドバイスをしている児童を称賛し、全体に広める。

3 単元の目標

○基本的なボール操作やボールを持たない時の動きによって、易しいゲームをすること。【技能】

○運動に進んで取り組み、規則を守り仲良く運動したり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができるようにする。【関心・意欲・態度】

○規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりすることができるようにする。【思考・判断】

4 単元の指導計画

	1	2	3	4	5	6 (本時)	7	8	9	10	
主なねらい	学習のねらいや進め方を知る。	基礎技能を身につける。	ボールの操作やルールに慣れ、ゲームを楽しむことができる。				ルールを工夫したり、作戦を考えたりしながら、ゲームをすることができる。				
技能		○			○	○		○			
関・意・態	○		○							○	
思考・判断				○			○		○		
10 20 30 40	○オリエンテーション ・単元の見通し ○メインゲーム ・試しのゲーム	整列・あいさつ									○ラインサッカー大会
		○セットメニュー									
		○課題提示									
		・基本運動	○タスクゲーム ・サークルサッカー				○タスクゲーム ・縦サイドグリッドサッカー				
	○タスクゲーム ・復活ゲーム	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4	○メインゲーム ・ラインサッカー 4対4		
	学習のまとめ・あいさつ										

5 本時の指導

目標

○ 空いている場所に動いてパスを受けることができる。

(1) 研究に関わる手立て

【わかる】「パスをもらうためにどこに動けばよいか」という視点から、ボール保持者と自分の間に守備者が入らない場所に動くことができる。

【できる】空いている場所に動くことができる。

【かかわる】友だちのよい動きを見つめることができる。

(2) 評価

評価規準【技能】			努力を要する児童への手立て
	A	B	
3年	・空いている場所にすばやく動いてパスを受けることができる。	・空いている場所に動くことができる。	・具体的にどこに動けばよいか指示したり、共に動いたりする。 ・ボールの蹴り方（ホップ・トン・キック）を確認する。
4年	・パスを出した後、空いている場所にすばやく動いてパスを受けることができる。	・空いている場所に動くことができる。	・具体的にどこに動けばよいか指示したり、共に動いたりする。

(3) 展開

段階	学習内容・学習活動	指導上の留意点 評価◎	準備・資料
導入 10分	<p>1 整列・あいさつ</p> <p>2 準備運動（セットメニュー）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     じゃんけん双六（ペア）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを蹴る</li> <li>・ジグザグドリブル</li> <li>・ボールタッチ</li> <li>・ボール止め など</li> </ul> </div> <p>3 学習課題の確認</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ○空いている場所に動いてパスをつなげよう。                 </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボールを蹴る、ボールを止めるなどペアで移動しながら基礎技能を養う。 【できる】</li> <li>・本時の学習の進め方やねらいを確認し、学習の意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動黒板</li> <li>・ボール</li> <li>・ステップリング</li> <li>・CD</li> </ul>
展開 30分	<p>4 タスクゲーム</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     サークルサッカー（混合チーム）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・4対4</li> </ul> </div> <p>5 メインゲーム</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ラインサッカー（混合チーム）                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・4対4</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題を意識して動いている児童を称賛する。 【かかわる】</li> <li>・ステップリングの中にボールが入っている状態でパスを受け、ボールを止めることができたなら得点になることを確認する。</li> <li>・空いている場所に動いてボールを止めることができる。 【できる】</li> <li>・チーム内で互いに見あってアドバイスをしよう声がけをする。アドバイスはできるだけ具体的に声がけするよう助言する。</li> <li>・始まりと終わりにはあいさつをさせる。</li> <li>・応援やアドバイスをしている児童を称賛する。 【かかわる】</li> <li>・ボール保持者と自分の間に相手を挟んでいる場合、ずれるか、空いている場所に移動するように助言する。 【わかる】</li> <li>◎【技能】空いている場所に動くことができる。（観察・カード）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動黒板</li> <li>・ボール</li> <li>・ステップリング</li> <li>・コーン</li> <li>・タイマー</li> <li>・得点板</li> </ul>

終末 5分	6 学習のふり返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームごとにゲームをふり返らせる。</li> <li>・チームや友だちのよかったことについて発表させる。 【かかわる】</li> <li>・自分や友だちのよさに目を向けた発表をさせ、動きやチームプレーのよさを広める。</li> </ul>	・ふり返りシート
	7 あいさつ		

(3) 場の設定

